

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

目標達成計画

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	III-26	一人ひとりの生活課題を明らかにして、利用者の自立支援に繋ぐ計画の作成及び活用	個々の状態に合わせた、家庭的な環境ならでのケアプラン作成の見直しを行う。	個々の状態をもう一度見直し、本人が必要としている支援内容を作り上げていく。職員からの情報収集をおこなう。本人への聞き取り、様子観察など。	5ヶ月
2	VI-43	本人の持っている力を検討し、自立支援に繋ぐ排泄介護支援をおこなう。	本人が必要としており、残存機能を生かした排泄介助を行う。	本人にとって本当に必要な排泄介護支援なのかを考え、見直しをしていく。聞き取り・表情からの受取・体調・思い・出来ることとできない事の判断など。	5ヶ月
3	I-4	面会時や電話で頂いた意見を議題にしている為、その結果などを含め、利用者家族と共有できる取り組み。	運営推進会議で話した内容の結果を、その場だけでとどめるのではなく、家族にも把握していただく。	議題にあがった内容への結果をまとめ、1か月に一度配布している新聞と共に渡し、内容の共有をする。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

NO. 6994
 総合ケアセンター様名荘
 2023年 7月 2日 9時31分